

## 学校給食費について

### 1 令和7年度の学校給食費の状況（報告）

物価高騰が続く中、食材の選定や調理の工夫をしながら、給食費を値上げ改定し、栄養価や量などの質を保った給食を提供している。

賃上げがあってもそれを物価上昇率が上回る状態が続く中、子育て支援の一環として、給食費の増額分を公費負担し、保護者の負担軽減を行った。

#### センター方式分学校給食費の額の見直しと保護者支援

	～R4		⇒	R6			
	1食単価	月額		1食単価	支援額	月額	支援額
小学校	250 円	4,000 円		290 円	40 円	4,600 円	600 円
中学校	290 円	4,300 円		340 円	50 円	5,000 円	700 円
幼稚園	180 円	2,800 円		210 円	30 円	3,300 円	500 円

⇒		R7			
		1食単価	支援額	月額	支援額
	小学校	310 円	60 円	4,950 円	950 円
	中学校	365 円	75 円	5,350 円	1,050 円
	幼稚園	225 円	45 円	3,500 円	700 円

### 2 令和8年度の給食賄材料費の見込み

現在も原材料価格の上昇、輸送コストの上昇、労働力コストの上昇など物価高騰が続いており、給食賄材料費の増額が必要と見込まれる。

○副食：9月分の全国消費者物価指数「食料」（総務省）は、対前年同月比 6.7 の上昇

○主食・牛乳：宮津市産コシヒカリ 243 円/1 kg の値上げ（R7）537 円 ➡（R8）780 円

パン値上がり見込み（R7）➡（R8）5 円の値上げ

牛乳値上がり見込み（R7）➡（R8）6 円の値上げ

#### センター方式給食校の給食賄材料費の見込み

	R7 見込み	R8 見込み
学校給食賄材料費	61,080,000 円 (うち公費による支援額 8,994,000 円) ※地方創生臨時交付金を充当	67,692,000 円

### 3 令和8年度の学校給食費の考え方

エネルギー・食料品等の価格高騰が続く中、給食賄材料費の増額が必要と見込まれる。

学校給食費にかかる保護者負担の軽減については、国の小学生無償化の動きや他市の状況等も注視しながら総合的に検討する。